

2026年5月13日

各 位

会社名： シンデン・ハイテックス株式会社  
代表者名： 代表取締役社長 鈴木 淳  
(コード番号：3131)  
問合せ先： 常務取締役(管理本部管掌) 田村 祥  
(フリーコール：0800-5000-345)

## 2026年3月期通期連結業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

2025年11月11日に公表しました2026年3月期の通期連結業績予想値と比較して、本日公表しました2026年3月期決算短信において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想値と決算値の差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 43,800	百万円 1,150	百万円 800	百万円 550	291円76銭
決算値 (B)	42,812	1,066	523	351	186円70銭
増減額 (B-A)	△987	△83	△276	△198	
増減率 (%)	△2.3%	△7.3%	△34.5%	△36.0%	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	43,745	1,400	929	642	332円77銭

#### 2. 差異の生じた理由

2025年11月11日に公表した業績予想に対する差異は、売上高△2.3%、営業利益△7.3%と軽微な範囲で推移しました。一方、経常利益以下の利益指標につきましては、営業外費用における為替差損が、想定を上回って増加しました。

当社では、第3四半期末時点において、ドル建て資産負債のネットポジションは、第4四半期末に向けて一定程度圧縮されるものと見込んでおりました。しかしながら、その後のメモリー価格の高騰を背景とした仕入価格の上昇により、ドル建てでの仕入資金需要が増加したため、ドル建て有利子負債が想定以上に増加しました。加えて、2027年3月期以降の事業拡大を見据え、新規案件の獲得等に備えた資金手当として、ドル建て有利子負債を積み増したこともあり、期末時点におけるドル建て資産負債のネットポジションは、当初の想定より拡大しました。

これらの影響により、期末時点におけるドル建て資産負債のネットポジションの拡大と為替レートの変動を受け、為替差損が増加しました。このため、経常利益以下の利益指標が前回公表予想を大きく下回ったことからお知らせするものであります。

以上